

学 校 名	小金井市立緑小学校	実施年月日	平成17年 1月 21日
指 導 者	下山 達矢	授業コード	A-4
学 年	3年	教 科	理科
単 元 名	じしゃくでしらべよう「じしゃくのきよく」		
単 元 の 目 標	磁石を使った活動を通して、磁石の力の不思議さや磁石のきまりを見つけさせる。		
単元の指導計画	第1次     じしゃくにつくもの 第2次     じしゃくのきよく 第1時 磁石の極…本時 第2時 やってみよう 第3時 極の指す向き 第3次     じしゃくと鉄		
本時のねらい	磁石どうしは、同極は退け合い、異極は引き合うことを発見することができる。		

#### 本時の学習活動の展開

導 入	【1】 本時の課題を知る。 ・ 金属（クリップ）は磁石のどこの場所にくっつくのか考える。 ・ 同じ金属である磁石同士では引き合うかを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">クリップと同じ金属である磁石同士を近づけるとくっつくのですか？</div>
展 開	【2】 磁力線を視覚的に、パソコン画面を観察し話し合う
ま と め ・ た め す	【3】 磁石はN極とS極はくっつき、N極とN極は押し戻されてつかない、S極同士も押し戻されてつかないことを話し合う。 【4】 自分たちで磁石を近づけ、実験して確かめる。
デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	磁石の異極同士では引き合い、同極同士では退けあう際に、磁力線が出ているのをパソコンの動画を使うことで確実に確認することができる。 そのことによって磁石同士が引き合い、退け合う磁力の力を全員が目で確かめることができる。 参考 <a href="http://www.nicer.go.jp/lom/program/search/logandgetcontents">http://www.nicer.go.jp/lom/program/search/logandgetcontents</a>

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。